



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月19日

上場会社名 株式会社 T Y K
 コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛込 伸隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 北原 譲

TEL 0572-22-8151

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日

配当支払開始予定日

2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	28,026	3.1	3,319	3.6	3,496	4.8	1,343	34.0
2019年3月期	27,195	19.9	3,441	30.8	3,670	24.8	2,034	15.0

(注) 包括利益 2020年3月期 1,417百万円 (12.3%) 2019年3月期 1,615百万円 (40.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	30.34		4.8	8.3	11.8
2019年3月期	45.60		7.4	9.0	12.7

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	42,093	32,037	66.5	633.85
2019年3月期	41,690	31,202	66.2	618.41

(参考) 自己資本 2020年3月期 27,971百万円 2019年3月期 27,597百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	4,685	1,504	502	9,488
2019年3月期	1,572	1,198	599	6,845

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		5.00		4.00	9.00	401	19.7	1.5
2020年3月期		3.00		3.00	6.00	265	19.8	1.0
2021年3月期(予想)								

(注) 配当金の総額には、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式に対する配当金(2019年3月期 百万円、2020年3月期0百万円)が含まれております。

2021年3月期の配当につきましては、未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な算定が困難であるため、未定としております。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。なお、業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	45,477,000 株	2019年3月期	45,477,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,346,971 株	2019年3月期	850,571 株
期中平均株式数	2020年3月期	44,286,879 株	2019年3月期	44,626,589 株

(注) 期末自己株式には、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式(2020年3月期302,500株、2019年3月期 株)が含まれております。また資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2020年3月期25,088株、2019年3月期 株)。

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	23,494	3.2	1,588	2.7	1,969	18.6	428	76.1
2019年3月期	22,777	19.8	1,546	118.1	2,420	129.1	1,794	137.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	9.68	
2019年3月期	40.22	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2020年3月期	28,702	19,142	19,142	19,628	66.7	433.78	439.83	
2019年3月期	30,292	19,628	19,628		64.8			

(参考) 自己資本 2020年3月期 19,142百万円 2019年3月期 19,628百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し... ..	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響による輸出の低迷を背景に製造業の景況感が停滞したことに加え、中国経済の成長の鈍化、英国のEU離脱問題など、先行き不透明な状況となりました。さらには、年度の後半に世界的に発生した新型コロナウイルスの流行により経済活動が抑制され、景気の悪化が急速に進みました。

このような環境のもと、当社グループは品質第一の考えをもとに売上増加と収益向上に全力で取り組んでまいりました。主力製品である製鋼用耐火物をはじめ、ファインセラミックス等の先端素材技術や環境創造技術へ挑戦し、コスト削減など経営合理化も進めてまいりました。

その結果、当連結会計年度においては、次の通りの経営成績となりました。

連結売上高280億26百万円（前期比3.1%増）、また利益面では、営業利益は33億19百万円（前期比3.6%減）、経常利益は34億96百万円（前期比4.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は13億43百万円（前期比34.0%減）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

① 日本

国内の売上高は217億45百万円（前期比6.1%増）となりました。当第4四半期における売上の減少と減価償却費の負担増などの原価の上昇を受け、セグメント利益は33億34百万円（前期比1.3%増）となりました。

② 北米

北米の売上高は23億20百万円（前期比14.3%減）となりました。当第4四半期に売上は若干増加がみられましたが、国内同様原価の上昇により、セグメント損失は18百万円（前期は83百万円の利益）となりました。

③ ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高は29億10百万円（前期比2.5%減）となりました。第3四半期に続いて、当第4四半期に売上が伸びなかったことと売上原価の上昇を受け、セグメント利益は2億47百万円（前期比8.7%減）となりました。

④ アジア

アジアの売上高は5億57百万円（前期比7.7%減）第3四半期に続いて当第4四半期に売上の増加が若干みられましたが販売構成の変化により、セグメント利益は29百万円（前期比65.2%減）となりました。

⑤ その他

その他の売上高は4億92百万円（前期比23.9%増）となりました。また、セグメント利益は1億17百万円（前期比14.5%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4億3百万円増加（前期比1.0%増）し、420億93百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加（27億9百万円）、投資有価証券の減少（14億4百万円）によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べ4億31百万円減少（前期比4.1%減）し、100億56百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少（3億63百万円）、未払法人税等の減少（2億98百万円）によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ8億34百万円増加（前期比2.7%増）し、320億37百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加（10億32百万円）、非支配株主持分の増加（4億60百万円）、その他有価証券評価差額金の減少（4億58百万円）によるものであります。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は66.5%となり、前連結会計年度末（66.2%）と比べ0.3%上昇し、1株当たり純資産額は633円85銭と前連結会計年度末に比べ15円44銭増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ26億42百万円増加し94億88百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は46億85百万円（前期比198.0%増）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益産の計上及び減価償却費の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は15億4百万円（前期比25.6%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は5億2百万円（前期比16.2%減）となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記の通りであります。

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	68.1	66.2	66.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	47.7	39.1	29.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.2	2.5	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	54.2	48.5	133.4

（注）自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ 有利子負債は、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しており、利息の支払額については、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、年度の後半に世界的に発生した新型コロナウイルスの流行により経済活動が抑制され、更なる悪化が急速に進むと考えられます。新型コロナウイルス感染拡大による影響の規模及び期間が不透明なことから、感染の収束と経済の回復には相当の時間を要することが予想されております。

耐火物の最大の需要先である鉄鋼業界におきましても、自動車を中心とした国内外の需要の急激な落ち込みにより、より一層の減産が予想されることから、先行きが見通せない状況が継続すると想定されます。

また、当社グループを取り巻く経営環境は、引き続き顧客からの品質に対する厳しい要求、同業他社との激しい価格競争、原材料価格の変動予測が困難な状況が想定されます。

こうした状況のなか、2021年3月期の第2四半期及び通期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的に算定することが困難な状況であることから未定とさせていただきます、今後業績予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示する予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を採用しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,914,757	10,624,404
受取手形及び売掛金	8,808,057	8,033,818
製品及び外注品	3,522,135	3,611,248
仕掛品	1,573,739	1,502,711
原材料及び貯蔵品	3,282,913	2,725,733
その他	117,997	134,456
貸倒引当金	△22,867	△16,234
流動資産合計	25,196,733	26,616,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,149,969	10,222,514
減価償却累計額	△8,105,041	△8,206,759
建物及び構築物 (純額)	2,044,927	2,015,755
窯炉、機械装置及び運搬具	20,044,494	20,417,220
減価償却累計額	△17,620,858	△18,035,703
窯炉、機械装置及び運搬具 (純額)	2,423,636	2,381,516
土地	4,806,214	4,803,714
建設仮勘定	119,277	390,956
その他	4,125,856	4,303,991
減価償却累計額	△3,786,928	△3,931,680
その他 (純額)	338,927	372,311
有形固定資産合計	9,732,984	9,964,253
無形固定資産		
ソフトウェア	31,845	39,223
その他	25,991	25,302
無形固定資産合計	57,836	64,526
投資その他の資産		
投資有価証券	6,209,764	4,804,785
長期貸付金	6,130	730
繰延税金資産	369,664	524,674
その他	193,226	195,024
貸倒引当金	△75,869	△76,162
投資その他の資産合計	6,702,915	5,449,051
固定資産合計	16,493,736	15,477,832
資産合計	41,690,470	42,093,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,789,159	1,425,794
短期借入金	3,967,659	3,942,994
未払法人税等	651,827	353,598
賞与引当金	523,968	546,841
損害補償損失引当金	109,251	—
その他	1,049,925	1,228,424
流動負債合計	8,091,792	7,497,652
固定負債		
長期借入金	—	99,515
繰延税金負債	486	—
役員退職慰労引当金	745,373	776,608
退職給付に係る負債	1,594,264	1,623,512
その他	55,716	59,192
固定負債合計	2,395,841	2,558,827
負債合計	10,487,633	10,056,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,462,007	2,491,092
利益剰余金	21,971,988	23,004,754
自己株式	△164,039	△338,563
株主資本合計	26,667,956	27,555,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,096,091	637,495
繰延ヘッジ損益	593	—
為替換算調整勘定	△167,263	△220,858
その他の包括利益累計額合計	929,421	416,637
非支配株主持分	3,605,458	4,065,569
純資産合計	31,202,836	32,037,490
負債純資産合計	41,690,470	42,093,971

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	27,195,900	28,026,234
売上原価	19,662,809	20,606,582
売上総利益	7,533,090	7,419,652
販売費及び一般管理費	4,091,419	4,100,338
営業利益	3,441,671	3,319,314
営業外収益		
受取利息	7,372	3,584
受取配当金	180,364	181,950
不動産賃貸料	79,845	79,836
その他	58,055	56,797
営業外収益合計	325,637	322,169
営業外費用		
支払利息	32,418	35,131
不動産賃貸原価	10,629	10,466
為替差損	49,188	96,016
その他	4,109	3,612
営業外費用合計	96,345	145,226
経常利益	3,670,963	3,496,256
特別利益		
固定資産売却益	1,373	1,116
投資有価証券売却益	29	—
貸倒引当金戻入額	2,500	86
損害補償損失引当金戻入額	—	109,251
特別利益合計	3,903	110,453
特別損失		
固定資産廃棄損	25,228	25,731
固定資産売却損	365	222
投資有価証券売却損	—	104
投資有価証券評価損	—	797,201
ゴルフ会員権売却損	7	—
ゴルフ会員権評価損	—	1,100
損害補償損失引当金繰入額	109,251	—
損害賠償金	—	14,975
その他	8,254	—
特別損失合計	143,106	839,335
税金等調整前当期純利益	3,531,760	2,767,374
法人税、住民税及び事業税	967,282	773,459
法人税等調整額	△121,791	45,397
法人税等合計	845,490	818,857
当期純利益	2,686,269	1,948,517
非支配株主に帰属する当期純利益	651,385	604,866
親会社株主に帰属する当期純利益	2,034,883	1,343,650

(連結包括利益計算書)

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	2,686,269	1,948,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,046,545	△460,953
繰延ヘッジ損益	600	△593
為替換算調整勘定	△24,641	△69,518
その他の包括利益合計	△1,070,586	△531,065
包括利益	1,615,683	1,417,451
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	977,276	830,866
非支配株主に係る包括利益	638,406	586,585

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,398,000	2,462,007	20,383,371	△163,904	25,079,474
当期変動額					
剰余金の配当			△446,267		△446,267
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,034,883		2,034,883
自己株式の取得				△134	△134
自己株式の処分					—
株式給付信託に対する自己 株式の処分					—
株式給付信託による自己株 式の取得					—
株式給付信託による自己株 式の処分					—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	—	1,588,616	△134	1,588,482
当期末残高	2,398,000	2,462,007	21,971,988	△164,039	26,667,956

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	2,138,512	△7	△151,476	1,987,028	3,152,621	30,219,124
当期変動額						
剰余金の配当				—		△446,267
親会社株主に帰属する 当期純利益				—		2,034,883
自己株式の取得				—		△134
自己株式の処分				—		—
株式給付信託に対する自己 株式の処分				—		—
株式給付信託による自己株 式の取得				—		—
株式給付信託による自己株 式の処分				—		—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△1,042,421	600	△15,786	△1,057,606	452,836	△604,769
当期変動額合計	△1,042,421	600	△15,786	△1,057,606	452,836	983,712
当期末残高	1,096,091	593	△167,263	929,421	3,605,458	31,202,836

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,398,000	2,462,007	21,971,988	△164,039	26,667,956
当期変動額					
剰余金の配当			△310,884		△310,884
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,343,650		1,343,650
自己株式の取得				△146,649	△146,649
自己株式の処分		2		4	7
株式給付信託に対する自己 株式の処分		29,082		70,432	99,515
株式給付信託による自己株 式の取得				△99,515	△99,515
株式給付信託による自己株 式の処分				1,202	1,202
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	29,085	1,032,765	△174,524	887,326
当期末残高	2,398,000	2,491,092	23,004,754	△338,563	27,555,283

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,096,091	593	△167,263	929,421	3,605,458	31,202,836
当期変動額						
剰余金の配当				—		△310,884
親会社株主に帰属する 当期純利益				—		1,343,650
自己株式の取得				—		△146,649
自己株式の処分				—		7
株式給付信託に対する自己 株式の処分				—		99,515
株式給付信託による自己株 式の取得				—		△99,515
株式給付信託による自己株 式の処分				—		1,202
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△458,595	△593	△53,595	△512,784	460,111	△52,672
当期変動額合計	△458,595	△593	△53,595	△512,784	460,111	834,653
当期末残高	637,495	—	△220,858	416,637	4,065,569	32,037,490

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,531,760	2,767,374
減価償却費	874,378	1,085,391
有形固定資産廃棄損	25,228	25,731
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,008	△893
投資有価証券売却損益 (△は益)	△29	104
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	797,201
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	7	—
ゴルフ会員権評価損	—	1,100
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,995	△5,770
賞与引当金の増減額 (△は減少)	134,241	23,228
損害補償損失引当金の増減額 (△は減少)	109,251	△109,251
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	37,204	31,234
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	104,463	30,492
受取利息及び受取配当金	△187,736	△185,535
支払利息	32,418	35,131
為替差損益 (△は益)	1,752	11,520
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,228,542	646,089
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,773,435	483,051
仕入債務の増減額 (△は減少)	413,897	△310,159
未払消費税等の増減額 (△は減少)	24,186	269,862
その他	144,110	33,209
小計	2,249,143	5,629,112
利息及び配当金の受取額	188,200	185,538
利息の支払額	△32,418	△35,129
法人税等の支払額	△832,393	△1,093,905
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,572,531	4,685,617
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,602,057	800,000
定期預金の預入による支出	△1,010,602	△867,002
投資有価証券の売却による収入	74	109
投資有価証券の取得による支出	△351,725	△55,358
有形固定資産の売却による収入	2,543	18,360
有形固定資産の取得による支出	△1,424,492	△1,368,889
ゴルフ会員権の売却による収入	92	—
貸付金の回収による収入	3,658	5,600
貸付金の実行による支出	△158	△227
その他	△19,818	△37,267
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,198,371	△1,504,674
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	29,994	△20,006
長期借入れによる収入	—	99,515
自己株式の売却による収入	—	998
自己株式の取得による支出	△134	△146,649
配当金の支払額	△444,842	△310,151
非支配株主への配当金の支払額	△184,638	△126,114
財務活動によるキャッシュ・フロー	△599,620	△502,408
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,437	△35,888
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△252,897	2,642,644
現金及び現金同等物の期首残高	7,098,751	6,845,853
現金及び現金同等物の期末残高	6,845,853	9,488,498

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式500,000株の取得を行いました。この結果、単元未満株式の買取りによる増加等を含め、当連結会計年度において自己株式が174百万円増加し、当連結会計年度末において、自己株式が338百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に耐火物を生産・販売しております。各々の現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「ヨーロッパ」及び「アジア」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するため採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント (耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	20,502,883	2,707,450	2,984,433	603,773	26,798,540	397,359	27,195,900
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,998,334	8,558	83,394	30,070	3,120,357	1,061,208	4,181,565
計	23,501,217	2,716,008	3,067,828	633,843	29,918,898	1,458,567	31,377,465
セグメント利益	3,290,487	83,276	270,908	83,693	3,728,366	136,904	3,865,270
セグメント資産	34,971,086	1,667,593	2,364,559	946,569	39,949,808	1,740,661	41,690,470
セグメント負債	9,233,192	211,906	575,532	36,108	10,056,739	430,893	10,487,633
その他の項目							
減価償却費	773,628	3,628	27,079	19,264	823,601	50,777	874,378
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,317,101	10,293	88,894	10,279	1,426,569	57,234	1,483,803

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. セグメント資産及びセグメント負債の合計は、連結財務諸表の資産合計及び負債合計と合致しております。

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント (耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,745,317	2,320,706	2,910,789	557,215	27,534,028	492,205	28,026,234
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,566,183	3,947	89,935	112,807	2,772,874	1,082,386	3,855,260
計	24,311,501	2,324,654	3,000,724	670,023	30,306,903	1,574,591	31,881,495
セグメント利益又は損 失 (△)	3,334,103	△18,833	247,238	29,164	3,591,672	117,054	3,708,726
セグメント資産	35,655,377	1,319,162	2,244,027	1,027,968	40,246,536	1,847,434	42,093,971
セグメント負債	8,940,282	125,062	502,382	91,880	9,659,607	396,872	10,056,480
その他の項目							
減価償却費	971,994	6,262	31,071	22,053	1,031,382	54,008	1,085,391
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,265,998	18,791	48,370	25,826	1,358,987	72,080	1,431,068

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. セグメント資産及びセグメント負債の合計は、連結財務諸表の資産合計及び負債合計と合致しております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	29,918,898	30,306,903
「その他」の区分の売上高	1,458,567	1,574,591
セグメント間取引消去	△4,181,565	△3,855,260
連結財務諸表の売上高	27,195,900	28,026,234

(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,728,366	3,591,672
「その他」の区分の利益	136,904	117,054
セグメント間取引消去	5,914	37,838
全社費用 (注)	△429,514	△427,251
連結財務諸表の営業利益	3,441,671	3,319,314

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	618円41銭	1株当たり純資産額	633円85銭
1株当たり当期純利益	45円60銭	1株当たり当期純利益	30円34銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、 潜在株式が存在しないため記載していません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、 潜在株式が存在しないため記載していません。	

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,034,883	1,343,650
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,034,883	1,343,650
普通株式の期中平均株式数 (千株)	44,626	44,286

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	31,202,836	32,037,490
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	3,605,458	4,065,569
(うち非支配株主持分) (千円)	(3,605,458)	(4,065,569)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	27,597,378	27,971,920
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数 (千株)	44,626	44,130

3. 従業員持株会信託口が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております (当連結会計年度302千株)。

また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (当連結会計年度25千株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。